

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●藤原英昭調教師がJRA通算500勝を達成

7月4日(土)の1回函館5日・第6レースではスクエアゴールドが1着となり、同馬を管理する藤原英昭調教師(栗東)は、現役21人目となるJRA通算500勝(3305戦目)を達成しました。

●M. デムーロ騎手がトルコの国際騎手招待レースに参加

7月15日(水)にトルコのヴェリエフェンディ競馬場(イスタンブール)にて開催される「トルコジョッキークラブ国際騎手招待レース2015」に、ミルコ・デムーロ騎手(栗東・フリー)が参加することとなりました。デムーロ騎手を含む外国招待騎手5名と地元騎手5名の計10名が出走、計4レース(薄暮・ナイター開催)が実施され、順位は総獲得ポイントによって決定します。これにともないデムーロ騎手は、7月14日(火)から17日(金)までの海外渡航届を提出しています。

●アンバルブライベンが死亡

7月5日(日)、2015年シルクロードS(GⅢ)などの勝ち馬アンバルブライベン(牝6歳/栗東・福島信晴厩舎)は、放牧先である北海道新ひだか町のフジワラファームにおいて重度の疝痛を発症し、死亡しました。JRA通算成績は28戦8勝でした。

●種牡馬ユートピアが死亡

7月6日(月)、種牡馬ユートピア(牡15歳)が、繋養先であるトルコのカラジャベイ・ナショナルスタッドで死亡しました。同馬は2004年と2005年にマイルチャンピオンシップ南部杯(盛岡・GⅠ)を連覇したほか、2006年ゴドルフィンマイル(UAE・GⅡ)では日本調教馬として初めて海外ダート重賞を制するなどJRA通算18戦3勝・地方12戦4勝・海外1戦1勝の成績を残してUAEに移籍。移籍後はウエストチェスターH(米GⅢ)で優勝するなど3戦1勝の成績をあげてアメリカで種牡馬入りし、その後トルコへと移動していました。

●八戸市場開催

7月7日(火)、青森県南部町の八戸家畜市場において、東北産馬を中心とする「八戸市場(主催・青森県軽種馬生産農業協同組合)」が開催されました。上場された1歳馬54頭(牡23頭/牝31頭)のうち31頭(牡20頭/牝11頭)が売却され、売却総額は9418万6800円。最高価格をつけたのはクレイジーラブの2014(牡/父アドマイヤムーン)およびモンテチェリーの2014(牡/父トーセンホマレボシ)の756万円でした(金額は税込)。同セールの出身馬には阪神ジュベナイルフィリーズ勝ち馬タムロチェリー、報知杯フィリーズレビューと関西テレビ放送賞ローズSを制したマイネレーツェルなどがいます。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ノンコノユメがジャパンダートダービー(大井)を完勝

ジャパンダートダービー(JpnⅠ、3歳、7月8日、大井、2000m)は、中国から外を通過して追いつけた2番人気のノンコノユメ(クリストフルメール騎手、牡、父トワイニング)が、逃げた単勝1.6倍で1番人気のクロスクリーガーを残り50mで捉えて2馬身半突き放し、ユニコーンSに続く重賞2連勝を達成。3番人気のライドオンウインドは5着、ボムフィリアは6着、マイネルサクセサーは10着、デアアドムスは11着に敗れています。

●高知優駿はオトコノヒマツリ、各地の主要3歳重賞

高知優駿(6月28日、高知、1900m)は、5番手から差を詰めた2番人気のJRAからの移籍馬オトコノヒマツリ(牡、父カネヒキリ)が直線半ばで差し切り勝ちを収めました。ウイナーC(6月27日、水沢、1400m)は、2番手から3コーナー過ぎに先頭に立ったスペクトル(牡、父スニツェル)がそのまま押し切り、単勝1.2倍の支持にこたえて4つ目の重賞タイトルを獲得。クイーンC(7月1日、笠松、1600m、牝馬)は、6番人気のメモリードルマン(父プリサイズエンド)が3番手追走から4コーナー手前で抜け出し、初の重賞制覇を果たしています。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●英ダービー馬ゴールデンホーン、無敗の快進撃続く

ゴールデンホーン(牡3歳、父ケープクロス)は7月4日、英GⅠエクリプスS(サンダウン競馬場、芝10⁰⁰/₁₆7¹³)で古馬と初対戦し、昨年の仏ダービーと愛チャンピオンSを勝ったザグレーギャツビーを3馬身 $\frac{1}{2}$ 差の2着に退け、断然人気に応えました。先手を取って逃げ、直線に向いて迫るライバルを逆に突き離す強い勝ち方でした。これで5戦5勝。良馬場の勝ちタイムは2分05秒77。勝利騎手L. デットーリ、調教師J. ゴスデン、馬主A. オッペンハイマー氏。次走は英GⅠ「キングジョージ」。追加登録で凱旋門賞出走の予定もあり、トレヴに次ぐ2番人気に推されています。

●第146回ドイツ・ダービーはヌータンが5馬身差で圧勝

7月5日にハンブルク競馬場で行われた独ダービー(GⅠ、芝2400m)は、2番人気のヌータン(牡3歳、父デュークオブマーマレード)が最内先行から抜け出し、5馬身差の圧勝でした。良馬場の勝ちタイムは2分30秒54。勝利騎手A. シュタルケ、調教師P. シールゲン。これで4戦2勝、重賞初勝利です。